

令和8年度 事業計画

I 基本方針

少子高齢社会や情報化、グローバル化など、私たちの社会基盤が大きく変容しようとしています。2030年には日本の人口は1億2千万人を下回り、高齢者の割合は30%になる想定がされています。大きな社会変動の中で、“健康に暮らす”ことの重大性が注視され、様々な角度から研究が始まっています。栄養についても予防医学の観点から「自然に続けられる、健康で、おいしい食生活の実現に向けて」をゴールとした「食環境整備のための産学官等連携共同研究プロジェクト」が国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所において進められる等、社会実装の取り組みが盛んになっています。

本会においても、県民が健康で暮らせることを支援したり、疾病等の重症化を防ぎ、明るく暮らすことができることを支援したりするために、会員の方々がさらなる知識の習得や支援できるスキルを身に付けることができる、新たな手立てが必要と考えております。

その手段の一つに研修企画委員会の立ち上げがあります。2026年度は、研修を専門に考える研修企画委員会を新たに立ち上げ、各職域で企画していた研修会を一本化する等、研修内容の充実を図ります。各職域の管理栄養士・栄養士に求められている資質とは何かを検討し、必要な知識・技能を得ることができる研修会を職域の枠を超えて参加できるようにする等、新たな仕組みを実現したいと考えています。具体的な研修の一例には福祉関係の研修があります。2025年度の社会保障制度の改定を受け、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービスの在り方が複雑になっています。制度を十分に活用するにはどうしたら良いのかについては、活用する施設ごとに課題が異なります。会員がそれぞれの課題の解決に対応できるような研修内容が必要と考えています。新しい研修企画委員会に期待していただきたいと思っております。

さらに2026年度は災害のための体制整備が重要と考えています。想定される南海トラフ地震については本県の担当部局と課題や今後の在り方などに関する話し合いが始まりました。本年度は、本会の役割を明確にした体制整備を図るとともに、関係部局と相互理解を図ることも必要と考えています。併せて会員の活動拠点である地域に、どう貢献できるのかを検討してまいります。

さて、2026年9月にはアジア・アジアパラ競技大会が本県で行われます。スポーツと栄養の関係がますますクローズアップされると考えます。管理栄養士・栄養士が“体づくりと栄養”について、エビデンスに基づいた正しい知識を情報提供できる体制を整備することも必要と考えます。

2026年度は限られた予算の中でスクラップ&ビルドを取り入れた改革を進めてまいります。特に大事にしたいと考えておりますのは「会員の輪・絆」です。研修会もオンラインによるものが多くなり、参加しやすく便利になったものの、“顔が見える”機会は少なくなりました。管理栄養士・栄養士の「栄養の指導」は顔を合わせるかわり方が基本です。例年1月に実施しております実践報告会は本会会員が交流する機会としておりますので、多く会員の方々の参加をお待ちしております。

会員のみなさまにとって魅力ある楽しい栄養士会となるよう本年度も活動してまいります。

II 重点項目

1 大規模災害のための体制整備

そう遠くない時期に起こると言われている南海トラフ地震は本県に多大な被害を及ぼすことが想定されています。二次災害など被災者の方々の健康リスクに対応できる体制整備がますます必要になっています。本会だけでなく県行政との連絡体制を含め、災害時に備える体制を整備してまいります。

2 県民の健康を支えるための他職種連携の強化

県民の健康を支えるためには他職種との連携が重要です。会員が他職種を理解し、そのかわり方を学ぶことができるよう、他職種との連携事業を創造し、多くの会員が関わることをできるよう進めます。

3 栄養ケア・ステーションの充実

国の制度改革や企業の健康経営の在り方に関連し、栄養ケア・ステーションへの期待が高まっています。特に在宅医療・介護・障害福祉サービスの充実のためには管理栄養士・栄養士の積極的なかわり方が求められています。必要な資質は何かを検討し、期待に応えることができる研修を進めてまいります。

4 会員のための研修会等の充実

新たに研修企画委員会を立ち上げます。管理栄養士・栄養士が社会貢献できる知識・技術は基礎的な医学・栄養学研究や県民の方々の様々な価値観の変容により、新しい情報が必要になっています。社会のニーズを捉え、必要な情報は何かを検討し、研修会等の充実を図ります。

III 公益的事業

1 (公益1) 県民に対し食育と健康づくりを推進しつつ、食生活の重要性を普及啓発することにより、健やかに生きることや生活習慣病の予防対策に貢献し、公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 栄養相談事業

特定の場所に出向き、日常の食事と健康との関係等の疑問や相談に応じます。

ア オアシス21 オーガニックファーマーズ朝市村における栄養相談

期日：令和8年4月～令和9年3月の第1・第3土曜日（年間24回）

場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市）

イ チューキョウくんの子育て応援団すこやかフェスタ（主催：中京テレビ放送）における栄養相談

期日：令和8年10月

場所：未定

(2) 広報活動事業

健康づくりや生活習慣病予防のための食と栄養に関する知識の情報提供を行います。

ア 慢性腎臓病(CKD)対策キャンペーン協力事業（主催：公益財団法人愛知腎臓財団他）

期日：令和9年3月

場所：未定

イ ホームページによる広報

「おすすめコンテンツ」等を掲載し、県民の健康づくり等のために発信します。

(3) JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）事業

災害発生時に、日本栄養士会及び愛知県からの要請に応じて機動性の高い栄養支援チーム（あいちD-DAT）が、支援活動を行います。平時においては、災害時の支援体制づくりや啓発活動を行います。

(4) まちの保健室事業

愛知県看護協会が実施している地域のイベント等で健康相談等を行う「まちの保健室」事業が令和6年度から「多職種連携によるまちの保健室」として拡充され、本会も参画しています。引き続き積極的な参画を行います。

(5) その他の事業

ア 令和8年度民間保育所等給食調理担当者研修会(名古屋市からの受託事業)

内 容：衛生管理、離乳食・幼児食、食物アレルギーについて講義と実習

期 日：令和8年9月から令和9年1月までの期間で10日間実施。

場 所：名古屋市内生涯学習センター等（未定）

イ 令和8年度「いきいき教室」支援事業（名古屋市からの受託事業）

内 容：低栄養状態にある高齢者にフレイルの予防の観点から個別指導・集団指導を行います。

期 間：令和8年4月から令和9年3月まで（契約期間）

場 所：名古屋市内生涯学習センター

2 (公益2) 科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を、ライフステージの特性（妊産婦、乳幼児、児童生徒、高老年者等）をもつ者及び高血圧、脂質異常、糖尿病等の生活習慣病者並びに食物アレルギー等の特定疾病者群に対して実施し、公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 栄養ケア・ステーション事業

食育推進運営委員会、在宅医療・介護運営委員会で構成する栄養ケア・ステーションを設置し、ライフステージ（妊産婦、乳幼児、児童生徒、高老年者やスポーツ栄養等）の特性に合わせた栄養の指導や支援、また、生活習慣病者並びに予防のための県民に対する栄養・食生活の支援を行います。

(2) 特定保健指導事業

保険事業者（健保組合等）からの依頼を受け、特定健診・特定保健指導制度に基づいた積極的支援および動機づけ支援を行います。

依頼元：株式会社医療情報システム 期間：令和8年4月～令和9年3月

3 (公益3) 専門職として最新の科学的かつ高度な技術を習得する機会を提供し、管理栄養士・栄養士の資質向上を図り、また、医療機関からの雇用の紹介要望には、これらを習得した管理栄養士・栄養士を紹介し、もって県民の栄養改善と健康寿命の延伸に寄与する事業

(1) 栄養ケア・ステーション強化事業

ア 各種研修会

(ア) 食育推進関係研修会

栄養相談担当者等の資質向上を図るために実施します。

内容：未定

期日：令和8年8月8日(土)

場所：ウィンクあいち（名古屋市）予定

(イ) 在宅医療・介護関係研修会

①全体研修

㊦在宅医療・介護運営委員会 第1回全体研修会(在宅訪問栄養実践研修会)

①在宅医療・介護運営委員会 第2回全体研修会

期日：㊦令和8年7月 予定 ②令和8年12月 予定

場所：㊦①未定

②在宅医療・介護における人材育成初任者研修

期日：令和8年6月～ 予定

場所：各（機能強化型）認定栄養ケア・ステーション

③在宅医療・介護における人材育成同行研修会

期日：令和8年6月～ 予定

場所：指導者の指定場所（未定）

④在宅医療・介護における介護予防事業担当者研修

期日：令和8年7月 予定

場所：介護予防事業を実施する場所

イ 認定栄養ケア・ステーション情報交換会

県内の認定栄養ケア・ステーションの活動を把握するとともに、本会栄養ケア・ステーションの円滑な運営に資するための会議を開催します。

(2) 資質向上研修・講習会事業

ア スキルアップ研修会

会員・非会員を問わず、管理栄養士・栄養士に対して、卒後教育として、食と栄養・健康に関する最新の知識情報を学習できる研修会を開催します。

内容：未定

期日：年間10回程度

開催方法：主にオンライン

イ 生涯教育研修会

管理栄養士・栄養士の資質向上のため、専門業務の点検・評価と改善のための手法（実践研究、行動科学等）を習得します。

①生涯教育基本研修（共催：日本栄養改善学会東海支部）

内容：ファーストステップ編

期日：令和8年8月 半日または1日 予定

場所：ウインクあいち（名古屋市）予定

ウ スポーツ栄養研修会

①基礎コース

内容：未定（実践コースと同時開催）

期日：令和8年6月～8月 1日間

開催方法：オンライン

②実践コース

内容：未定（基礎コースと同時開催）

期日：令和8年6月～8月 1日間

開催方法：オンライン

③スポーツ栄養セミナー

内容：未定

期日：令和8年11月

場所：未定

エ JDA-DAT研修会

①スタッフ養成 ②スキルアップ研修会

心構え（協調性）、災害支援体制などの講演・演習

期日：①②未定（①年間2回、②年間1回）

場所：①②未定

- (3) 愛知県栄養士会実践報告会 2026
内容：一般口演および報告会
期日：令和9年1月23日（土）
場所：ウインクあいち（名古屋市）
- (4) 地区連絡会事業
保健所管内栄養士会等、地域で組織化されている栄養士会等からの支援要請があれば協力していきます。
- (5) 管理栄養士・栄養士養成校連携事業
ア 管理栄養士・栄養士養成校訪問
内容：「管理栄養士・栄養士の職業倫理」「臨地実習とキャリア支援」について学生を対象とした講話を行います。
期日：令和8年4月～令和9年3月
イ フレッシュダイエティシヤン・ウエルカム啓発
内容：学生に対して管理栄養士・栄養士実践業務の紹介
期日：令和8年11月1日（日）～令和9年3月31日（水）
開催方法：ホームページ特設ページに掲載予定
- (6) 無料職業紹介所事業
管理栄養士・栄養士の職業紹介事業に取り組みます。

IV 広域事業

1 広報活動

会員相互の連携と最新情報や会の活動状況を会員及び県民に知っていただき、理解と協力を得るために各種の広報活動を実施します。

- (1) 会報の発行
- (2) ホームページ、SNSの整備と充実

2 関係団体との連携強化

関連する団体と引き続き連携を図るとともに、より強化に努めます。

関連団体が主催する委員会、会議等に本会が役員・委員となっている主なものは次のとおりです。

- ・愛知県健康づくり推進協議会構成員
- ・愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会構成員
- ・愛知県健康づくり推進協議会歯科口腔保健対策部会構成員
- ・愛知県循環器病対策推進協議会構成員
- ・愛知県在宅医療推進協議会委員
- ・愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会構成員
- ・いいとも愛知運動推進協議会構成員
- ・愛知県食育推進会議委員
- ・愛知県感染症対策連携協議会構成員
- ・愛知県歯科医師会食育推進委員会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会専門部会委員
- ・名古屋市在宅医療・介護連携推進委員会委員
- ・名古屋市食育推進懇談会構成員
- ・健康なごやプラン21推進委員会委員
- ・名古屋市食の安全安心推進会議委員

- ・愛知県健康づくり振興事業団評議員
- ・愛知県小児保健協会理事
- ・愛知県母性衛生学会理事
- ・愛知県糖尿病性腎症重症化予防推進会議構成員
- ・介護予防専門職派遣システム推進会議委員
- ・在宅歯科医療提供体制検討会委員
- ・スポーツ科学委員会委員
- ・「多職種によるまちの保健室」検討会構成員

V 各種会議の開催

1 愛知県栄養士会主催

(1) 定時総会及び特別講演

ア 総会議事

期日：令和8年5月23日（土）

場所：名古屋学芸大学看護学部看護学科名城前医療キャンパス4F・5F（名古屋市）

イ 特別講演

内容：「AI・最適化技術と管理栄養士・栄養士の仕事の未来」

講師：神奈川大学工学部経営工学科経営システム工学研究室 教授 片桐 英樹 先生

(2) 定例理事会

(3) 三役会議

(4) 三役・部長・部会長・委員長会議

(5) 三役・部長・部会長会議

(6) 各種専門委員会等会議

「広報・ホームページ」「スポーツ栄養」「研修企画」「JDA-DAT」「食育推進」「在宅医療・介護」各委員会・運営委員会を必要に応じて開催

2 日本栄養士会関連

(1) 諮問会議（各都道府県会長会議）

期日：①令和8年5月9日（土）②令和9年2月20日（土）～21（日）

場所：①オンライン ②TKP新橋汐留ビジネスセンター（東京都）

(2) 定時総会

期日：令和8年6月20日（土）～21日（日） 代議員出席

場所：パシフィコ横浜（神奈川県）

(3) 東海北陸地区会長等合同会議（担当県栄：静岡県）

期日：令和8年8月22日（土）

場所：名古屋栄養専門学校（名古屋市）

(4) 全国栄養士大会・オンライン

期日：令和8年9月10日（木）～11月15日（日）

開催方法：オンライン

(5) 全国職域組織別リーダー研修会（代表者会議）

期日・場所：職域組織ごとに開催

(6) 2026年度全国栄養改善大会

期日：令和8年10月8日（木）

場所：都市センターホテル